

プロフィール

山岡 功
昭和三十二年一月三十日生まれ
出身地：横浜市
趣味：アウトドア系・酒のみ料理等



店品技人

ファイル45
取材日 H23.5.18
山岡テント
横浜市横山町1-16
TEL. 33-2218 FAX 33-4029
創業 昭和33年
従業員数 4名(家族経営)
営業時間 8:00~18:00
定休日 日曜日・祝日
取扱品 テント・シート・カーテン
フライシetc



まずはお邪魔してすぐ、帆布で作られているお店の看板に驚き、仕事内容はテントを取り扱う仕事と思いきや、私達スタッフには想像がつかないような仕事もされていることに再び驚かされました。

お邪魔します。今日はよろしくお願ひします。
今年度、横手商工会議所青年部の会長になられたということで、何かとお忙しい日々を送られているのではないですか。
はい(きつぱり)思っていたよりかなり忙しいですね。
会長として出席しなければいけない会議等も多いでしょうから。
そつちはある程度覚悟していたんですけれど…。来年9月に東北ブロック大会が横手で開催されるので、それに関する会議等がとにかく多く大変です。
まあ、会議は仕事が終わってから行いますので、自分の仕事には影響ないんですけれどね。
でも会議の後にはお酒が付き物なのではないですか？
毎回はやりませんよ。さすがに体も壊持ちませんから(笑)

話が変わって家業の「山岡テント」についてお伺いしたいと思いますが、山岡さんは何代目ですか。
祖父の時代からですので、私で3代目になります。
ずっとこの場所で営業されているんですか。
いいえ。私が小学校4年生の時までは前郷にいたんですよ。現在地では35年くらいになるのかな。
そつなんですね。山岡さんは学校を出てすぐ家業を継がれたんですか。
いいえ。最初は継ぐ気がなかったのですが、高校を出て所沢にある基板を作る会社に勤めたんです。1年くらいでいったん横手に戻ってきて、それから仙台のテント関係の会社に勤めました。
修行に行かれたんですね。
そのつもりだったんですが、その会社では、同じ作業の繰り返しで、いろんなことに勤めませんでした。

そつですか。扱っている商品はどの様なものがあるか教えて頂けますか。
そつですね…。あまり種類がたくさんありません…。
お店の日よけとかですか。
そつですね。昔は日よけの需要が多くあったんですが、今は個人商店が少なくなったので、かなり減りましたね。他にはカーテンやソファカバー



▲商売道具の工業用ミシン

バーの作成、車のシートや椅子の張替えもします。

会議所のソファカバーも作っていただきました。

その他、ウイング車の屋根の張替や、トラックの荷台の幌の作成ですね。幌は規格がないため、完全オーダー制なんです。介護用の簡易浴槽の修理も行いますし、とにかく先ほど言った通り、工業用ミシンで縫えるものであればなんでもといった感じですね。

なるほど！色々ありますね。一口では言えませんね。
ところで、最近はバッグも製作されていると伺ったんですが…

はい！京都に一澤帆布というバッグを作っている店があるのをご存知ですか。
はい。有名ですよ。

あの店も元々うちと同じ業種だったので、自分にも作れるのではと思ひ、バッグを作ってみようと思ひました。
帆布を利用して作るんですね。



▲頑丈そうな綿帆布のバッグ

作った製品は販売されているんですか。

まだ試作段階なので、そんなに販売はしていませんが、インターネットオークションに出展して何点かは販売しました。

ネットだと、たくさん注文が来るとはいいですか。
はい。前に注文いただいた時は、仕事が忙しい時と重なってしまい、なかなかバッグを作ることができず、相手の方に迷惑をかけてしまった時がありました。

従来の仕事をしながらバッグ製作をするわけですから、両立するのが難しいですね。
そつなんですよ。それに、同じものを大量に作るのもあまり好きではないので、数量限定で無理せず作っていただけたいとは思っています。

完成したバッグがありましたら見せていただけますか。
（とこのことで、何点か作品を見せて頂きました。）

革製品もステキですが、綿帆布で作ったバッグもすごく頑丈そうですね。タグもついているんですね。

このタグは、うちが製作したカーテン等に付けていたタグなんです。



▲革のペンケースとタグ

ちよつとレトロな感じが逆に新鮮ですね。
ところで、たいへんお忙しい山岡さんですが、趣味はなんですか。
それに、来たときから棚のトロフィーが気になるんですか…

あー、あれはモトクロスをやっていた時に様々な大会に出てもらったものです。
すごい数ですね。今はやっていないんです。



▲モトクロスの大会で受賞したトロフィーの数々

では、最近の趣味は何ですか。
バイクを運ぶために買った車で、家族揃ってキャンプをすることかな。もちろん宿は取らずに車の中で寝るんです。

キャンピングカーに変身ですね。楽しそうですね！

最後に作業場を見せて頂いてインタビューは終了しました。
元々物作りが好きだったという山岡さん。「山岡テント」のタグ付きのバッグが世に出回るのを楽しみにしています。